



南風にのって

倉敷市立倉敷南小学校
学校だより 第8号
令和7年12月23日

8月25日に始まった2学期が終わります。84日間という長い2学期でした。2学期は学校行事が多く、5年生の海の学習、6年生の修学旅行、校外学習、学習発表会など、子どもたちは様々な活動に取り組みました。自分の目標に向かって努力したり、友達と協力したりしながら、本当によくがんばりました。いろいろな場面で、子どもたちの笑顔や自信が確かなものになっている姿を見つけることができ、確かな成長を感じました。

24日には「かがやき」を持って帰ります。通知表を見ながら、残暑が厳しかった頃からこれまでをお子様と一緒に振り返り、「よくがんばったね。」と温かい声をかけてあげてください。

2学期も本校の教育活動に対し、温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

学習発表会

11月22日



<1年生：くじらぐもにのって>
国語で学習した「くじらぐも」のお話を歌と音読で表現しました。小学校で初めての学習発表会でドキドキしながらも、元気いっぱいに発表することができました。



<2年生：スイミー>
国語で学習した「スイミー」のお話を歌や音読を中心に表現しました。気持ちを込めて音読したり、動作をつけたりして、スイミーの物語を表現することができました。



<3年生：世界に魔法をかけよう>
合唱、合奏、リコーダー奏などを発表しました。初めての体育館での発表でしたが、3年生全員で息を合わせ、すてきな音楽を奏でることができました。



<4年生：倉敷南あいサポートプロジェクト>
車いすや点字などの福祉のことについてグループごとに発表しました。パソコンでプレゼンをづくり、クイズなどを交えながら発表しました。



<5年生：倉敷南小SDGsニュース>
総合的な学習の時間に調べたSDGsのことについて発表しました。「海の豊かさを守る」などそれぞれのテーマに沿って分かりやすく伝えるよう工夫していました。



<6年生：歴史の旅>
修学旅行で訪れた場所や社会科の時間に学習したことをさらに掘り下げて調べ、グループで発表しました。詳しく調べていて感心しました。

なかよしハッピー旬間

12月1日から12日まで、なかよしハッピー旬間でした。人権についてのビデオを見て学習したり、互いを認め合ってよいところを見つけたりするなどの取組を通して、人権についての意識を高めていきました。「よいところいっぱいの花」は、「元気なあいさつをしている」「一緒に遊ぼうと声をかけてくれた」「発表をがんばっている」など、一人一人が友達のよいところを見つけ花に書いて伝える取組です。全校で1541個の花が咲き、倉敷南っ子はこんなにもたくさんよいところがあるのだと思うとうれしい気持ちになりました。また、先生方からの子どもたちへのあったかメッセージもありました。お昼の放送で紹介すると、教室で聞いている子どもたちはほっこりとし、校内はあたたかな雰囲気に包まれました。これからも、互いを思いやるやさしい子いっぱいの倉敷南小学校であってほしいと思いました。



学校支援ボランティアの皆様いろいろな学習をしました

1年生 昔遊びを楽しむ会



あやとり、お手玉、こま、はねつきなどの昔遊びを楽しみました。ボランティアの皆様が優しく教えてくださり、子どもたちもいろいろな遊びにチャレンジして楽しい時間を過ごしました。

2年生 九九チャレンジ



2年生は2学期にかけ算の学習をしました。九九を正しく覚えて唱えることができるように、何回も練習しました。ボランティアの皆様は九九を聞いていただき、合格シールをもらうのを励みにがんばりました。

3年生 昔の話を聞こう



自分たちの住む地域が昔はどのような様子だったのかを教えてくださいました。昔は高梁川が2本あったこと、洪水が起らないことを願う「砂もち」という行事があることなど、興味津々で聞いていました。

4年生 認知症キッズ サポート養成講座



4年生は、福祉をテーマにした学習をしています。この日は、高齢者福祉センターの方に認知症のことやサポートのときにどうしたらよいかなどを学びました。

5年生 ミシン学習



5年生はミシンを使うのが初めてです。エプロンを作る学習には何人もボランティアの方が来てくださり、支援してくださいました。おかげさまで、みんなとてもすてきなエプロンを作ることができました。

6年生 室町文化体験



華道、茶道、水墨画の体験をしました。花を生けている様子は真剣そのものです。畳に正座して抹茶をいただくときには自然に背筋が伸びていました。いつも習字で使っている筆と墨で絵をかくのは新鮮でした。どのグループも貴重な体験ができました。

地域の皆様、いつもありがとうございます。

冬休みのくらしについて

間もなく冬休みです。この冬休みの間に、年が改まり、新しい年を迎えます。それに伴い、様々な年末年始の行事があります。子どもたちがいろいろな体験をし、有意義な休みにするためにも、生活の仕方についてぜひお子様と話し合ってみてください。

○ 手伝いをしっかりしましょう。

大掃除の手伝いなど子どものできることを積極的に手伝わせてください。

そして、家族の一員としての連帯感や所属感を高めるようにしましょう。

○ 豊かな体験をしましょう。

年越しや年始の行事を経験する際には、子どもの年齢に合わせて行事の意味を

教えるとともに、訪問のマナーや来客への対応など、時と場合に応じた応対ができるようにしましょう。

○ 今年の反省をしましょう。

1年の締めくくりの意味で、ぜひ子どもたちと反省の機会をもってください。成長した点、がんばった点をしっかり認めながら、新しい年への意欲付けをしましょう。

